

令和8年(2026年)3月号



学校だより 弥生 March

ホームページ <http://www.hokushin-j.sapporo-c.ed.jp>

札幌市立北辰中学校

札幌市北区北18条西2丁目2-1
TEL: 011-716-6151
FAX: 011-716-4172

令和7年度 卒業式学校長式辞 (一部抜粋)

校長

昨年の5月に、修学旅行で訪れた秋田芸術村で生き生きと体験している皆さんの姿も印象に残っています。学級全員が限られた時間の中で力を合わせて懸命に練習して踊った「わらび座そーらん」の体験は、その後の皆さんの活躍にしっかりとつながっていました。あのとき、各学級のインストラクターは、皆さんに「失敗してもあきらめることなく、一生懸命に取り組むことが格好いいことなのだ」というメッセージを伝えてくれました。そして、仲間と目標を一つにして心を合わせることの心地よさを知ることができた皆さんだからこそ、合唱会で聴く人の心を震わせる感動的な歌声を響かせることができたのだと思うのです。その体験の最後に、学年全員で手話を交えながら歌った「輝け君の命」という歌を思い出してください。

この地球は、この命は、幾億年の時を越えて、君も僕も、かけがえのない大切な人間どうし
一人ひとりの輝きが人の歴史をつくっていく
輝け君の心 精一杯生きていこう 輝け君の命 精一杯生きていこう

こういう歌詞でした。地球の長い歴史の中で、この時代、この場所で奇跡的に出会った私たちに、互いを尊重し支え合いながら、自分らしく精一杯に生きてほしいというメッセージを皆さんは受け止めたことと思います。さて、皆さんが生まれてまもない頃、今から15年前の3月11日には東日本大震災が発生し各地で甚大な被害をもたらしました。一方でこの震災から、私たちは「あたりまえ」の日常がいかに尊いものかを学びました。震災からおよそ6年の間の全村避難を余儀なくされた福島県の飯館村では、3月11日を「あたりまえをありがたいと思う日」に制定し、村民が当たり前の日々に感謝しながら生きる決意を新たにしました。飯館村の「あたりまえをありがたいと思う日」宣言から一部を紹介します。

気づいたのです 原発事故の避難で あたりまえが 実はちっとも あたりまえじゃなかったこと
あたたかなご飯が 食べられること 畑の採れたて野菜が 味わえること
家の風呂に ゆっくり浸かれること 家族が 一緒に笑っていられること
あの日 なくしたあたりまえが 恋しくて 恋しくて 泣いて
そして 気づいたのです あたりまえと 思っていた毎日は
たくさんの 尊い営みや思いやりや 愛情で 大切につむがれていたのだと

皆さんが幼い頃から、一番近くで皆さんの成長を見守り、寄り添い、育ててくださった保護者の方。学校生活の中で厳しくも温かい眼差しでたくさんのことを教えてくれた先生方。皆さんが事故なく安全に登下校できるように見守ってくださった地域の方。その他たくさんの人たちとの出逢いの中で、数多くの尊い営みや、思いやりや、愛情で大切に紡がれて、奇跡のように今この時があるのです。だからこそ、この先もずっと、かけがえのない一人一人の命を大切に、精一杯に生きて、その命を輝かせてください。

新年度4月の主な行事 ※予定は変更になることがあります。

- | | |
|-------------------------|--|
| 4月1日(水) 新入生入学受付 | 21日(火) 図書館開館、全学年尿検査、臨時書議会 |
| 8日(水) 着任式、始業式 | 22日(水) 部活動結成集会、前期議案審議 |
| 9日(木) 入学式 | 23日(木) 3年全国学力テスト(国数英)、4時間授業(1・2年)、完全下校 |
| 13日(月) 学級写真撮影、新入生歓迎会 | 24日(金) 授業公開、7組新入生歓迎会、学校運営方針説明会
PTA・部活動・後援会総会、完全下校 |
| 14日(火) 標準学力テスト、副読本販売 | 28日(火) 学校運営協議会 |
| 17日(金) 前期生徒会認証式、局・常・書議会 | 30日(木) 職員会議、校内研修会、完全下校 |
| 20日(月) A時間割開始、全校協議会 | |